

戦争法廃止へ国民連合政府を!



題字
山口昭七氏

発行：日本共産党
伊那市委員会
伊那市狐島3879
TEL：72-2465
ホームページ
「JCP上伊那」
リニューアルしました。



宣伝、学習会などさらに

安倍自・公政権は、国民の多数の世論に背を向けて、9月19日、戦争法（安保法制）を強行採決しました。国民の怒りと運動は鎮まるところか、戦争法廃止へ向けた運動として大きく動き出しました。

9月25日夜、伊那の県文化会館で、戦争法（安保法制）の廃止を訴える上伊那集会が開かれ、約200人が参加しました。

九条の会伊那市連絡会・戦争させない1000人委員会・上伊那、伊那谷九条の会などが共同で開催。弁護士毛利正道さんが「『勝手に決めるな!』から見えるもの」と題して講演。特に安保法制案への反対運



戦争法廃止運動について話す毛利弁護士

ついて熱く語り、参加者から大きな拍手が送られました。最後に「運動を発展させ戦争法を廃止に追い込む」とのアピールを採択しました。

賛成議員落とし 議決をし直そう

参加者から、「自公政権を一日も早く倒したい。野党が共同して力をつけ、選挙で協力し合い、戦争法廃止を」（60代男性）

「戦争に巻き込まれないうちに戦争法を廃止するしかないね。選挙で法案に賛成した議員を落として、国会で議決を」（30代女性）の感想が寄せられました。

戦争法廃止に向け、「署名」と戦争法・憲法学習、対話、宣伝が求められています。

廃止訴え「ぼくしゅけー」伊那谷」キャラバン

「僕らが主権者って知らなくて委員会（ぼくしゅけー）in伊那谷」が、20日戦争法反対のキャラバン宣伝をおこないました。

午前11時半、飯田市内で宣伝後、自家用車2台に分乗。6自治体7ヶ所ドリレートーク、スタンディングなどでアピールしました。

伊那市のいなっせ北側広場では、

フェイスブックで知ったという若い女性が家族と友人の6人で参加。「何かしなくちゃいけないと思ってきた」と語りました。また、30歳の女性は「妊娠中です。生まれてくる子どもを戦争に出さないために皆さんと一緒にがんばります」とマイクを握り力強く挨拶しました。

地 蜂

9月19日未明、安倍政権と自公両党が遂に戦争法案を強行採決しました。あれほど多くの国民が、連日、国会周辺や日本各地で反対の声を上げ続けてきたのに、国民多数の声を無視して戦後70年続いた平和な国を戦争のできる国に転換させてしまいました▼これは憲法9条に象徴される平和国家を一挙に覆してしまうクーデターともいえるべき乱暴な行為です。国民の理解や支持がなくても、決めてしまえば国民は仕方なしにお上に従うものという傲慢不遜で、国民をバカにした態度そのもので、そこには国民が主権者という認識はひとかけらも見られません▼戦争法案に反対して闘ってきた私たちは負けてしまったのでしょうか？ いえいえ、決してそうではありません。「60年安保」を上まわる広範な国民が闘いに立ち上がったこの巨大な流れは必ず歴史を動かす大きな力となって、新しい政治を切り開いていくことでしょう▼強行採決後も廃案を求める集会や行動が日本各地で開かれています。国民の怒りは「賛成議員を落選させよう」という声になり、違憲立法訴訟を起す準備も進んでいます▼共産党の志位委員長は「安倍政権を退陣させ、戦争法廃止で一致する政党、団体、個人が思想信条を乗り越えて共同して『国民連合政府』をつくり、憲法の平和主義、立憲主義、民主主義を貫く新しい政治を作りましょう」と呼びかけました。さあ、次の闘いに向け引き続き前進です。(M・W)

九条の会、次なる行動へ!

竜東九条の会

戦争法成立

直後の24日早朝、竜東橋北側交差点でスタンディング

を行い、「戦争反対」「憲法守れ」の横断幕や「戦争法へえやめらし」のポスターを掲げてアピールしました。



当面、毎月9・19・29日を街頭宣伝日に設定。また、11月8日午後1時30分から「戦争法の廃止を求め竜東平和集会」を中央区公民館で予定するなど、取り組みを強化したいとしています。

手良の会の会

8月29日、9条の会(会員105名)は、総会・映画上映・講演・懇親会を「手良憩いの家」で開催し、24名が参加しました。

竜東橋北側交差点でのスタンディング宣伝

総会では講演会・学習会・懇親

会の開催、憲法9条を守る県民過半数署名、戦争体験の収録、「9条の会伊那市連絡会」の各種行事への参加などが決められました。

また、米軍の沖繩戦記録フィルムから作られた「ドキュメント沖繩戦」が上映されました。

講演は会員の北原明さんが「戦後70年と憲法9条」と題して、9条の源流は世界史の中にも、日本近代史のなかにもあることなどが詳しく話されました。激動する国会状況の中、懇親会では活発な話が交わされました。

高遠九条の会

参院での強行採決をうけ、「会」のニュースを発行し、信毎、中日、朝日新聞などに折り込みました。「新聞に入っていたね」「九条の会について知りたい」等の反応がありました。

今後、早急に事務局会議で具体化する予定。11月15日の高遠「虹の市」には、2回目の「憲法カフェ」を出す予定です。会員がコーヒを入れて9条

グッズも販売します。場所は、さくらホテル入口の広場、ぜひお出かけくださいと呼びかけています。

東春近九条の会

戦争法廃止のため、引き続き、竜東橋たもとでのスタンディングと九条の会の組織強化などを具体化し、推進するとしています。

西箕輪九条の会

ニュースの定期発行をすすめ、10月18日(日)午後1時~3時半、JA西箕輪支所2階ホールで映画「ドキュメント沖繩戦」の上映会を予定しています。

飯島光豊後援会 マレットゴルフで交流



9月12日、32人が参加して腕を競いました。全く初めての人もいて和気あいあいでした。試合後は、懇親会で疲れを癒しました。(写真は、JAコミュニティホールでの懇親会)

フォトピックス



8/29「のぞみの会」総会
現場で活躍中の青年3人の思いを聞きました。(JA本所)



9/5日本共産党創立93周年記念レセプション(駒ヶ根・アルパ)
三沢地区委員長から顕彰を受ける50年党員のみなさん



9/25なくせ!原発いな金行動
毎週金曜日6時~6時半
暗くなっても欠かさずやっています(いなっせ北側広場)

「安保関連2法案廃案」の請願 賛成10名・反対11名で否決

9月市議会

「市民の会」から3千名近い安保関連法案の廃案を求める署名と議員提案の意見書が提出。党市議団を含めて10名が賛成しましたが、賛否は同数となり、伊藤泰雄議長が反対し否決されてしまいました。

2014年度決算を承認

市税は法人税が20%増、固定資産税は2・4%増、個人市民税1・5%増。一般会計の地方債残高は337億。国保会計の基金残はゼロとなり一般会計よ

り7千万円余上乘せ繰り入れして赤字を補てんしました。

一般会計基金残高は123億円余。主なものは、財政調整基金が40億、減債基金17億、まちづくり基金20億、退職手当基金19億、ごみ処理施設整備基金9億、福祉基金5億円などです。党市議団は決算を承認しました。

塩見小屋の補正予算や増額契約に反対

市側は塩見小屋について、へ



伊那中央病院の 差額ベッド代値下げを

柳川ひろみ

9月25日、伊那中央行政組合議会があり、決算議案等が審議されました。

私は「会計制度見直しがなければ5億円の黒字。特別個室は他の病室より空きが多い。差額ベッド代の値下げを」と質問し

ました。残念ながら「値下げは考えていない」という答弁でしたが、

病院の経営から考えても、病室を空けておくよりも差額ベッド代千円下げても利益は増えると思います。

他にも「高度な医療だけでなく、急患者への丁寧な対応を」と質問しました。中には議案も見てこない議員もいます。

り輸送費や仮設工事・建築のための機械を導入するなどして、建設費が不足したとして、2354万円の補正予算と1億5千万円を超える契約となったために議会の議決を9月議会に提出しました。

党市議団は、昨年6月に入札が不落となった際に、設計変更もせずに大幅減額して契約したことや、議会報告前の8月中旬にはヘリによる荷揚げはほぼ終了していること、9月初旬には小屋の外装や内装がほぼ終了している事実が判明したため、補正予算増額前の事前着工の可能性が高いとして議案に反対しました。



工事中の塩見小屋。リニューアルオープンは来年7月の予定

シリーズ



27

憲法無視の アベ政治を許さない

建石繁明

安保関連法案は、アベ政治の厚顔無恥で強引なやり方で、民意を無視して参院本会議で成立させられてしまいました。国民の理解が得られたとはとても言えない状況で、国の安全保障の根幹に関わる重要法案が、大混乱の中で採決されたことは言語道断であり、何としても、我々の活動によって早期に廃止しなければならぬと思います。

「安全保障関連2法案」の廃案を求める伊那市民の会を急ぎよ立ち上げて、伊那市議会に対して廃案にする請願書を提出し、それに関する署名を約3000人集め、請願に添付して議長に手渡しましたが、総務委員会、本会議ともに傍聴者多数が見守る中で、不採択にされてしまいました。短期日で集めた市民の声は、残念ながら生かされませんでした。署名してくださった人々との絆を大切に、廃止のための活動の足がかりとして、その志を生かしたいと思えます。署名や署名集めにご協力戴いた皆さんに心から感謝いたします。

選挙による自分自身の投票行動や政党の選択が、自分の人生、日本の未来を左右する問題だという意識を持つ若者が多くなり、自分の考えで行動する機運が高まりつつあると思えます。今回の「安保関連法の成立」を考えると、自分の投票行動と政党選択が生んだ結果として深く反省している人が多く、「私が悪かった。責任は私にある」とする声が増えています。

成立してしまつたから仕方ないではなく、廃止にするための出発点と考えていかなければならぬと思います。

随想

みなさまに感謝しています

東春近 渡辺 佐智子 (73才)

日本共産党に入って五十年、いろんなことに出会いましたね。

二十代。働き続けたい、子育てもしたい、母乳で育てたい。それは、当時働く女性たちの共通の願いでした。これを叶えるため、職場保育所づくりに取り組みました。産休明けからの共同保育で十八年続き、この間に巣立った子供は、一八八名を数えました。この運動は、やがて「つくしんぼ保育園」建設へ繋がりました。

三十代。子供の成長と共に地域文庫活動に取り組み、市内十八の文庫の皆さんと共に、伊那市に市立図書館をつくる運動に発展しました。

四十代。職場では女性従業員に対する退職強要の嵐が吹き荒れました。労組は闘わず、私達は自力で攻撃と対峙することになりました。その時、力を尽くしてくれた木島弁護士が、職場の闘いと相呼応して、衆議院に初の議席を勝ち取りました。一九九〇年のことでした。私たちは、みんな泣いて喜びました。

これまで、幸いなことに健康に恵まれ、すばらしい仲間や先輩に恵まれ、そして常に目の前には課題があり、道をそれる暇もなく、全力で生きてきました。今まで支えて下さったみなさまに、心から感謝申し上げます。

風物詩

たわわに実るりんご (西町)



枝もたわわにりんごが実る季節になりました。どこまでも澄んだ真っ青な秋空に、真っ赤なりんごがよく映えて信州の秋は今盛りです。「限りなく林檎に青き空ありぬ」(石川千津子)

催し案内

☆ 第38回赤旗信州秋まつり

10月11日(日) 午前9時開会

松本市やまびこドーム

記念講演：山下芳生書記局長

挨拶：井上さとし参院議員

藤野やすふみ衆院議員

たけだ良介参院比例候補

唐沢ちあき参院選挙区候補

ひがみずき *比嘉瑞己沖縄県会議員(うまんちゅの会)

*制服向上委員会のミニコンサート

*子どもの広場やフリーマーケットなど
楽しみいっぱい!

参加協力券 一般1200円 高・大生600円

障がい者、中学生以下無料

各地域からバスが出ます。詳しくは、党地区委員会にお問い合わせください。

☆ さわやかウォーキング

10月13日(火) 午前9時50分

ケアセンターいいじま駐車場集合

主催：上伊那医療生協健康づくり委員会

連絡先 医療生協組合員センター (79-8702)

☆ 太陽光発電裁判判決

10月28日(水) 午後3時

長野地裁伊那支部

連絡先 支援する会 (96-0224)

*9月9日に結審しました。

☆ 「脱原発」いな金行動

毎週金曜日午後6時~6時半

いなっせ北側広場

主催 さよなら原発上伊那の会

連絡先 医療生協組合員センター
(79-8702)

10月2日：西箕輪・西春近 9日：手良

16日：東春近 23日：富県 30日：美篤